

無印良品

ワーキングチェア
組立・取扱説明書

保存用

この度はワーキングチェアをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みの上、正しく組み立ててお使いください。
また本書は、いつでもご覧いただけるように保管してください。

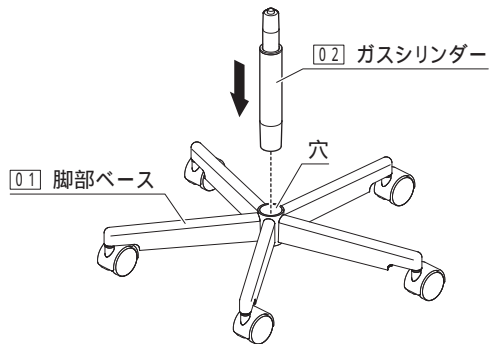
パーツ・チェックリスト

	番号	部品名	形 状	数
脚 部	0 1	脚部ベース		1
	0 2	ガスシリンダー		1
	0 3	シリンダーカバー		1
	0 4	キャップ		1
座 部	0 5	座		1
	0 6	ハンドル		1
	0 7	バネ受け皿		1
	0 8	バネ		1
	0 9	バネカバー		1
背 部	1 0	背もたれ		1
	1 1	シャフト		1
	1 2	固定ピン		1

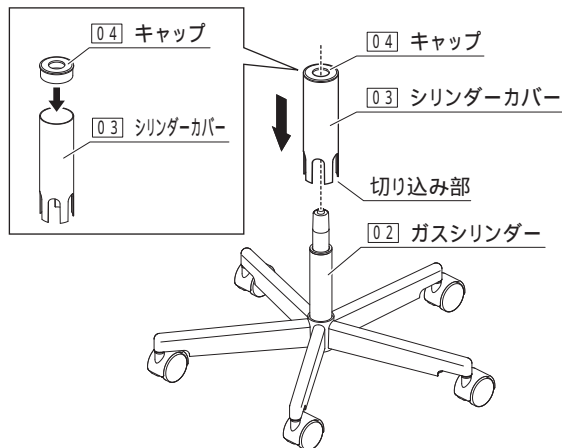
はじめに全ての部品がそろっているか上記のリストを参考にお確かめください。([04]キャップは[03]シリンダーカバーに、[06]ハンドル、[07]バネ受け皿、[08]バネ、[09]バネカバーは[05]座の裏側に、[11]シャフト、[12]固定ピンは[10]背もたれに付属しています。)

1

脚部ベースの中心部穴にガスシリンダーの太い方を確実に差し込んでください。

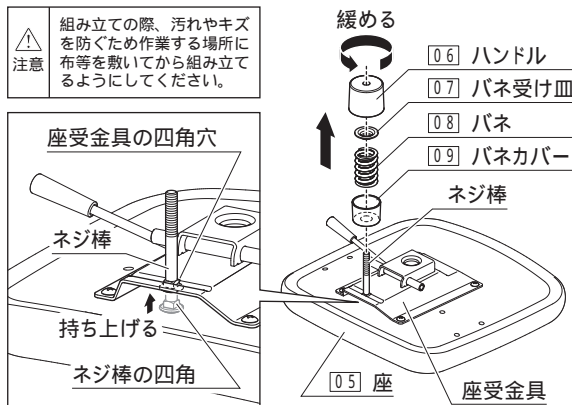


シリンダーカバーをガスシリンダーの上から、切り込み部を下にして被せてください。(キャップがシリンダーカバーからはずれている場合は図を参考に付けてください。)

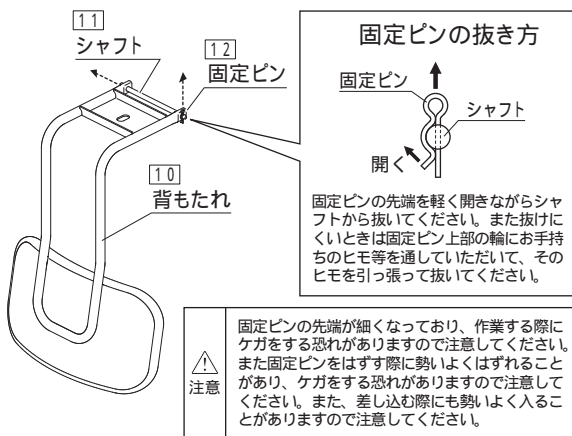


2

座の裏側、座受金具に取り付けてあるハンドルを図の向きに回し、[06]～[09]の4つの部品を全てはずしてください。ハンドルを緩めていきますとネジ棒が下にずれて空回りすることがありますので、その時はネジ棒を持ち上げネジ棒根本の四角い部分を座受金具の四角い穴に差し込み、ネジ棒が回転しないようにしてハンドルを回してください。

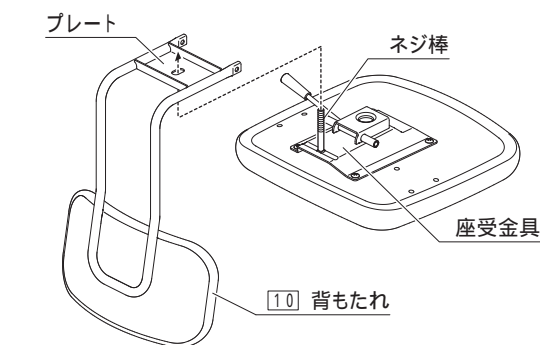


背もたれに取り付けてある固定ピンとシャフトをはずします。はじめに、シャフトに差し込んである固定ピンを引き抜きます。次にシャフトを横に引き抜きます。



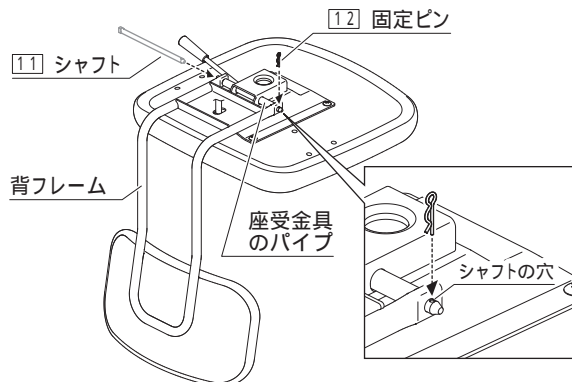
3

背もたれのプレートにある穴にネジ棒を通すようにして、座受金具の上に背もたれのプレート部分を重ねます。

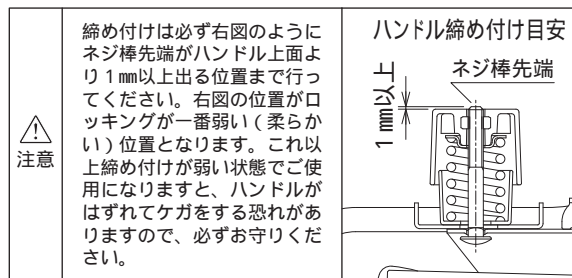
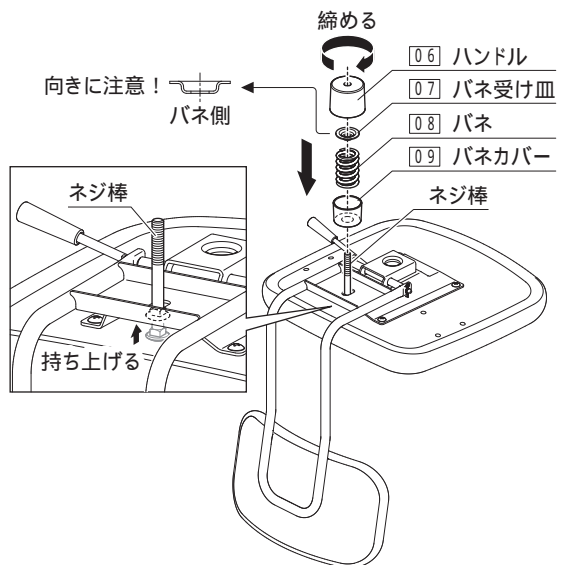


4

背フレーム先端の穴と座受金具のパイプを揃えて、[2]のではずしたシャフトを通します。シャフトが反対側の背フレームの穴まで完全に通っていることを確認したら、シャフト先端にある穴に[2]のではずした固定ピンを差し込みます。

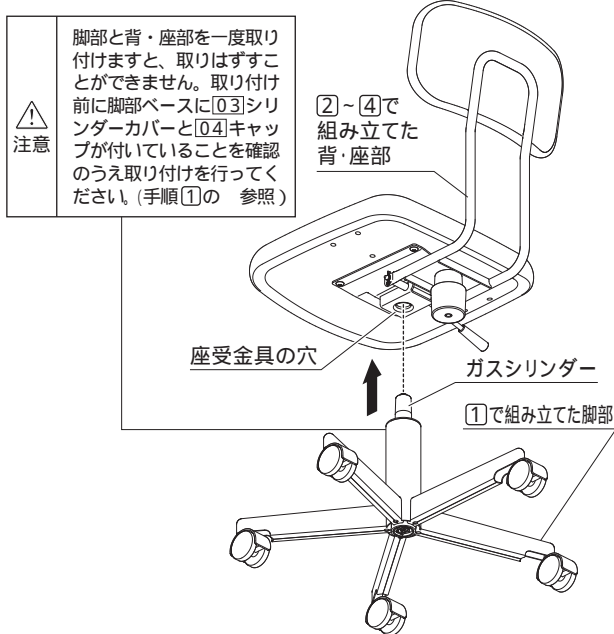


[2]のではずした[06]～[09]の4つの部品を取り付けます。図を参考に順番や向きを間違えないようにネジ棒を中心に重ね合わせ、ハンドルを図の向きに回して下図にあります目安の位置まで締め付けてください。このときネジ棒が下にずれていたら、[2]のではずしたときと同様に、ネジ棒根本の四角い部分が座受金具の四角穴に差し込まれるように持ち上げ、ネジ棒が空回りしないようにして締め付けてください。



5

最後に[1]で組み立てた脚部と[2]～[4]で組み立てた背・座部を取り付けます。座受金具中央の穴にガスシリンダーの先端を確実に差し込んでください。(取り付け後は必ず座に腰をおろし体重をかけて嵌合部を密着させ、座を持って持ち上げてもはずれないことを確認してください。)



製品の使用方法

座面の上下調節

低くする場合は座面に垂直に体重をかけながら、ガスレバーを上に取りお好みの位置でガスレバーを放して固定してください。高くする場合は体を浮かすようにして、ガスレバーを上へ引いてお好みの位置で放し固定してください。

ロックの強弱調節

座裏の後方に付いているハンドルを回すことによって、ロックの強弱調節が出来ます。

- ・左に回す(締める)と強く(固く)なります。
- ・右に回す(緩める)と弱く(柔らかく)なります。

